

未来社会を牽引する 数理・データサイエンスリテラシーを 身に着けよう。

データサイエンスは、この10年間で飛躍的に成長している分野です。検索エンジンの入力ワードからインフルエンザの流行を予測したり、購買物のデータから個人の嗜好を分析して広告を提示するなど、現在、データサイエンスを必要としない業界はないと言っても過言ではありません。そこで、データとは何なのか、データを活用するとはどういうことなのかについて学べる講義を開講します。

総合科目【データサイエンス入門 2】

授業概要	データサイエンス入門2:第4次産業革命において、データ収集、データ解析、データによってどのように価値創造するかが重要な課題となっている。各分野におけるデータの基礎、応用事例を学び、データサイエンスの現状と未来を概観する。		
科目名	データサイエンス入門2	開講区分	第4クォーター 曜日・期限 月曜日5限(17時~18時30分)
教室	鶴甲第1キャンパス B209	講義形態	学内の各分野の講師によるオムニバス形式の講義
受講対象者	全学部学部生 (定員:200名)	単位数	1.0

2017年

12月4日(月)

大野 良治 (神戸大学医学研究科)
「データサイエンスと医学:放射線医学領域におけるAIの活用
—現状と将来展望—」



大野良治



石川慎一郎

12月11日(月)

石川 慎一郎 (神戸大学大学教育推進機構国際コミュニケーションセンター)
「データサイエンスと言語学:データサイエンスとしての
コーパス言語学:コンピュータで明かされる日本語の新しい姿」

12月18日(月)

上東 貴志 (神戸大学経済経営研究所)
「データサイエンスと社会科学:計算社会科学の紹介」



上東貴志



藤原賢哉

12月25日(月)

藤原 賢哉 (神戸大学経営学研究科)
「データサイエンスと経営学:フィンテックと金融の未来」

2018年

1月15日(月)

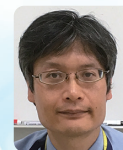
牧野 淳一郎 (神戸大学理学研究科)
「データサイエンスと技術:深層学習・
ハイパフォーマンスコンピューティング・プロセッサ開発」



牧野淳一郎

1月22日(月)

大森 崇 (神戸大学医学部附属病院)
「データサイエンスと生物統計学:高校や大学で習う統計学は
こんな風に役にたっている!」



大森崇

1月29日(月)

稲葉 太一 (神戸大学人間発達環境学研究科)
「データサイエンスと品質管理:新薬開発における多重比較法の活用」



稲葉太一

2月5日(月)

試 験

授業の詳細はシラバスを参照してください。



神戸大学

問い合わせ先

e-mail : 齋藤政彦 mhsaito@math.kobe-u.ac.jp